

ウポポイ3周年を迎えて

「共生の道をいかに歩むのか」

ウアイヌコロコタン(ウポポイ)アカラワレパオカケタ ～ネコンアングニプ「共生」ネヤ

2023年7月、ウアイヌコロコタン(民族共生象徴空間 愛称:ウポポイ)は3周年を迎えました。ウポポイが果たすべき役割には「アイヌ文化の復興・創造等の拠点」であること、また「将来に向けて先住民族の尊厳を尊重し、差別のない多様で豊かな文化を持つ活力ある社会を築いていくための象徴」であることがあります。

この大きな役目をどのように果たしていくのかを考えるため、3周年という節目を契機に、アイヌ テエタワノアングル カンプヌイエ チセ(北海道大学アイヌ・先住民研究センター)と、アヌココロ アイヌ イコロマケナル(国立アイヌ民族博物館)の共同でシンポジウムを開催します。

日時: 2023年 8月 29日(火) 14:30～17:30

場所: 民族共生象徴空間ウポポイ 体験学習館別館3

zoom オンライン配信(要事前登録)

参加費: 無料(現地参加には、ウポポイの入場料金が別途必要です)

主催: 北海道大学アイヌ・先住民研究センター、国立アイヌ民族博物館

申込み: 会場での参加 直接会場へお越しください

(当日受付・定員80名先着順・途中入退場可)

オンライン 下記URLもしくはQRコードから事前に登録してください

<https://nam.go.jp/activity/event/symposium230829/>

スケジュール:

〔第1部〕 14:30-15:10

講演 「先住民族展示に関わる事例紹介—海外の博物館を中心に」

北海道大学アイヌ・先住民研究センター 教授 山崎 幸治

〔第2部〕 15:15-16:00

対談 「世間のアイヌ・イメージを気持ちよく裏切る」

北海道大学アイヌ・先住民研究センター センター長 加藤博文

国立アイヌ民族博物館 館長 佐々木史郎

〔第3部〕 16:10-17:30

パネルディスカッション 「文化振興と自律性～進化系文化事業」

モデレーター: 北海道大学アイヌ・先住民研究センター 教授 北原 モコットウナシ

パネリスト: 民族共生象徴空間運営本部 主事 ラリウ(杉本リウ)

民族共生象徴空間運営本部 主任 ムカラ(山道陽輪)

国立アイヌ民族博物館 学芸主査 イサイカ(北嶋由紀)

国立アイヌ民族博物館 研究主査 ナアカイ(中井貴規)



オンライン配信登録

写真提供: 北海道開発局